

第3次みどりの風吹くまちビジョン 用語解説

頁	用語	説明
あ行		
60	ICT支援員	学校における教員のICT活用（授業、校務、教員研修等）を支援する人員です。ICTを活用した授業等を教員がスムーズに行うための支援を行います。
12	医療的ケア児支援法（医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律）	<p>医療的ケア児とは、日常生活および社会生活を営むために恒常的に医療的ケア（人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引その他の医療行為）を受けることが不可欠である児童のことをいいます。医療技術の進歩に伴い医療的ケア児が増加していることから、医療的ケア児の心身の状況等に応じた適切な支援を受けられるようにすることが重要な課題となっています。</p> <p>医療的ケア児支援法は、医療的ケア児の健やかな成長を図るとともに、その家族の離職を防止し、安心して子どもを生み、育てることができる社会の実現に寄与することを目的として制定された法律です。</p>
75,76	雨水貯留浸透施設	<p>雨水を一時的に貯留し、または地下に浸透させる機能を有する施設をいいます。</p> <p>都市化により低下した流域の雨水流出抑制機能を回復させるもので、貯留槽・貯留管や調整池などの「雨水貯留施設」と、浸透ます、透水性舗装などの「雨水浸透施設」に大別されます。</p>
68,88	AIチャットボット	<p>対話を意味する「チャット」と「ロボット」を組み合わせた造語で、AI（人工知能）を活用した「自動会話プログラム」のことです。</p> <p>パソコンやスマートフォンなどで質問を入力すると、24時間365日、必要な情報を自動的に回答します。</p>
56	親子入所型ショートステイ	子どもの養育方法や関わり方について支援が必要な親子が一緒に入所できるショートステイ事業のことをいいます。
か行		
40,62	介護医療院	主に長期にわたって療養が必要である要介護者を対象とした日常的な医療の機能と生活の場としての機能を兼ね備えた施設です。医学的な管理のもとで介護、機能訓練、その他日常生活上の支援を受けられます。
16	回復期機能・慢性期機能	<p>【回復期機能】 急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療や、リハビリテーションを提供する機能です。</p> <p>【慢性期機能】 長期間の療養が必要な患者の治療を行う機能です。</p>

頁	用語	説明
14	看護小規模多機能型居宅介護	利用者（要介護のみ）の状況に応じて、小規模な住居型の施設への「通い」、自宅に来てもらう「訪問」、施設に「泊まる」サービスに加え、看護職員に自宅に来てもらう「訪問看護」を組み合わせたサービスが一体的に受けられます。
76,77	感震ブレーカー	設定された地震の揺れ以上の揺れを感知した時に、自動的に電気を遮断する器具です。 自宅に不在の時や、ブレーカーを切って避難する余裕がない時に、通電火災を防ぐため有効な機器です。
14,39,40, 63,64,101	高齢者みんな健康プロジェクト	医療・健診・介護などのデータを横断的に活用し、訪問や介護予防教室により高齢者の健康を総合的に支援する事業です。
さ行		
56	産後ケア事業	産後1年未満のお母さんと赤ちゃんが、健康状態の確認や乳房ケア、母乳やミルクのあげ方についてのアドバイス、沐浴の練習、育児相談などを受けることができる事業です。 助産師さんのいる施設での宿泊（母子ショートステイ）や通所（母子デイケア）、ご自宅に訪問してもらう産後ケア訪問があります。
16,41,71, 74	三次救急	救急医療体制は、都道府県が作成する医療計画に基づき、患者の症状に応じて初期（一次）救急、二次救急、三次救急の三段階に分けられています。 【初期（一次）救急】 入院を必要としない軽症の患者に対応する救急医療です。 【二次救急】 入院治療を必要とする中等症および重症の患者に対応する救急医療です。 【三次救急】 生命の危機が切迫している重症および複数の診療科領域にわたる全ての救急患者に対応する救急医療です。
83,84	市街地再開発事業	都市再開発法に基づき、駅前をはじめとする市街地内の土地利用の細分化や防災上危険性の高い建物の密集、十分な公共施設がないなどの都市機能の低下がみられる地域において、建物の共同化や公共施設整備を行うことで、活力ある豊かなまちづくりを推進する事業です。
58	就労支援プログラム	引きこもり状態等にある方を対象に、居場所の提供の他、相談や就労に必要な技能講座、就労体験や、保護者に対するセミナー等を実施する事業です。

頁	用語	説明
76,77	スタンドパイプ	道路上にある消火栓や排水栓に差し込み、ホースをつなぎ消火を行える消火資器材です。軽量で操作も簡単、消防車が進入できない道路の狭い地域や木造住宅密集地域でも近くの消火栓等を使って消火活動ができます。
19,91,92	世界都市農業サミット	世界都市農業サミットは、練馬の都市農業の魅力と可能性を世界に発信し、参加都市が相互に学び、更に都市農業を発展させていくために令和元年11月29日から12月1日まで開催したものです。都市農業について積極的な取組を行っているニューヨーク、ロンドン、ジャカルタ、ソウル、トロントの5都市から農業者や研究者、行政担当者が参加する分科会・シンポジウムを開催し、最後に「世界都市農業サミット宣言」を発表しました。
91,92	全国都市農業フェスティバル	<p>全国都市農業フェスティバルは、都市農業の意義を再確認するとともに、都市生活に新たな豊かさをもたらす都市農業の魅力と可能性を、全国に発信するために令和5年11月19日に開催したものです。</p> <p>国分寺市、松戸市、名古屋市、京都市の招聘都市4都市をはじめ、全国から24の自治体に参加頂きました。</p>
た行		
66	地域生活支援拠点	地域の障害者に対する相談や緊急時の受入れ・対応等を行う支援拠点です。地域生活支援拠点は、相談、緊急時の受入れ・対応、体験の機会・場の提供や地域の体制づくり等の機能をグループホーム等と一体的に行う「多機能拠点整備型」と、地域における複数の機関が機能分担する「面的整備型」があります。
13,14,39,40,61,62,70	地域包括支援センター	保健師・看護師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどの専門職が連携をとりながら、住みなれた地域で安心して暮らしていただけるように、介護だけでなく、福祉・健康・医療など、さまざまな分野から総合的に高齢者とその家族の生活を支える地域の窓口です。
44,83,84	地区計画	都市計画法に基づき、それぞれの区域の特性にふさわしい良好な環境の各街区を整備し保全するために、建築物の形態、公共施設の配置などを定める都市計画です。
98	つながるカレッジねりま	<p>地域に関わる様々な学習分野で、活動に役立つ知識やスキルを学ぶ、実際の活動につながる場所です。</p> <p>福祉・防災・農・みどりの学習分野のほか、地域活動への認識を深めるための共通講座を実施しています。</p>
14,62	都市型軽費老人ホーム	<p>身体機能の低下などで、自立した生活に不安がある高齢者向けの設備がある住まいです。</p> <p>全室個室（1部屋4畳半～6畳程度）であり、食事を提供するほか、共同浴室などがあり、安否確認や見守りを行う職員が24時間常駐します。</p>

頁	用語	説明
な行		
74	ナッジ理論	ここでは、健診（検診）を「受けてみようかな」と思わせるような案内を工夫するなど、行動変容を促す手法のこと。
40,61,62	日常生活圏域	高齢者が日常生活を営む単位として、地理的条件、人口、交通事情、介護サービス基盤の整備状況等を勘案し、地域包括ケアシステムを構築する区域を念頭において区市町村が定める地域区分とされています。国では、介護等の必要なサービスが概ね30分以内に提供される範囲としています。
11,37,57,58	ねりっこクラブ	区立小学校施設を活用して、「学童クラブ」と「ひろば事業」のそれぞれの機能や特色を維持しながら、事業運営を一体的に行うものです。 実施校の児童なら誰でも利用できる「ねりっこひろば」と、保育を必要とする児童を対象とした「ねりっこ学童クラブ」があり、児童の成長などにあわせて選択することができます。
58	ねりっこプラス	ねりっこクラブ実施校における待機児童を対象に、ひろば事業終了後のひろば室を活用し、学童クラブに準ずる保育機能を持った安全な居場所を提供する事業です。
48,98	ねりま協働ラボ	区、町会・自治会、NPO、ボランティア団体等の協働により、地域課題の解決に取り組む事業です。「こんなこと実現したい」「こういう場があったらいいな」を、行政と一緒に実現する「未来創造チャレンジ」と、地域の連携の力で実現する「コラボチャレンジ」の2つコースを令和6年度から募集していきます。
12,55	練馬区虐待対応拠点	都児童相談所と区子ども家庭支援センターの専門職員が協働で児童虐待などに対応する拠点です。令和2年7月、区子ども家庭支援センター内に都内で初めて設置しました。都区が緊密に連携し、情報共有、虐待発生時の合同調査、家庭復帰後の親子支援などを実施しています。
10,11,53,54	練馬こども園	区独自の幼保一元化施設として、通年（夏・冬・春休みも含む）で長時間保育を実施する私立幼稚園（認定こども園を含む）を「練馬こども園」として認定しています。 練馬こども園は11時間の預かり保育（標準型）、9時間以上の預かり保育（短時間型）、0から2歳児の預かり保育（低年齢型）を実施しています。こどもの教育や保育について選択の幅が広がり、共働き家庭なども利用しています。

頁	用語	説明
73,74	ねりまちてくてくサプリ	日々の健康づくりを応援する練馬区オリジナルのスマートフォン用アプリです。練馬のまちを歩いて、巡って、楽しく健康づくりが続けられるように様々な機能を搭載しています。健康づくりにつながる様々な情報も提供しています。
98	練馬つながるフェスタ	区内には、自分たちの暮らす地域を良くしようと、町会・自治会をはじめNPOやボランティアグループ等が数多く活動しています。こうした地域活動が、より活発に行われるよう支援するため、多くの区民に活動を知る機会と参加のきっかけを提供するとともに、団体同士による協働の取組の促進を図る「練馬つながるフェスタ」を毎年開催しています。
90	練馬ビジネスサポートセンター（ネリサポ）	区内中小企業者の経営改善、販路拡大、資金調達、補助金活用、事業計画作成などの悩みや課題解決をサポートする総合窓口です。 中小企業診断士等の経験豊富な相談員と、各専門分野の相談員が連携して、多様な経営課題の解決をサポートします。 また、練馬区産業融資あっせん制度による資金貸付の申込窓口を併設していますので、相談から資金融資あっせんの申込みまでをワンストップで利用いただけます。
91,92	農の風景育成地区	都市の貴重な農地を保全し、農のある風景を将来に引き継ぐため、東京都の独自制度として平成23年8月に創設されています。区内では、平成27年6月に「高松一・二・三丁目農の風景育成地区」、令和元年12月に「南大泉三・四丁目農の風景育成地区」が指定されています。 地区指定により、農業者との協力・連携を図ることで、農地の活用を通じた農業者と地域住民との交流が促進され、また都市農地の重要性などについて住民の理解が進み、農のある風景が育まれることが期待されます。
は行		
64	フィット&ゴー	60歳から自らフレイル予防に取り組めるアプリ。フレイル推定AIを搭載し、興味関心にあったイベントや情報を発信し、孤独になりがちな高齢者の外出・交流のきっかけとします。
44,75,76	防災まちづくり推進地区	防災上の危険が懸念される地区を区独自に防災まちづくり推進地区に指定し、集中的に防災性の向上に取り組んでいます。 現在は、田柄、富士見台駅南側、下石神井の3地区を指定しています。

頁	用語	説明
ま行		
43,44,75, 76,77,78	密集住宅市街地整備促進事業	老朽住宅が密集し、道路や公園等の公共施設が未整備なため、良好な住宅の供給と住環境の改善が必要な地区において、老朽住宅等の建替え促進、良好な住宅の供給と住環境の整備を図り、災害に強いまちづくりを進める事業です。
101	メタバース	Meta（超越した）とUniverse（宇宙）を組み合わせた造語です。 インターネット上に作られた仮想空間で、自身の分身（アバター）を介して、他者との交流など現実世界に近い体験ができます。
や行		
12,38,59, 60	ヤングケアラー	本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことをいいます。
ら行		
43,75,76	流域対策	総合的な治水対策の一環として、流域内に降った雨水を貯留したり、浸透させたりして、河川や下水道への流出を抑制する対策です。
18,43,79, 80,83,84	連続立体交差事業（連続立体交差化）	市街地において道路と交差している鉄道を一定区間連続して高架化または地下化することで立体化を行い、多数の踏切の除却や新設交差道路との立体交差を一挙に実現する都市計画事業です。

第3次みどりの風吹くまちビジョン

-基本計画・アクションプラン〔戦略計画〕-

令和6年（2024年）3月

発行 練馬区 企画部 企画課

所在地 〒176-8501 東京都練馬区豊玉北 6-12-1

電話 03-3993-1111（代表）

FAX 03-3993-1195

練馬区ホームページ <https://www.city.nerima.tokyo.jp/>
